

平成 27 年 9 月 11 日

株式会社三菱東京 UFJ 銀行

インド共和国タミル・ナドゥ州産業誘致・輸出促進局との業務提携について

株式会社三菱東京 UFJ 銀行（頭取 ひらの のぶゆき 平野 信行）は、9 月 10 日付で、インド共和国（以下インド）タミル・ナドゥ州政府の投資促進機関である産業誘致・輸出促進局（Guidance Bureau）との間で投資促進に関する業務協力の覚書に調印いたしました。

タミル・ナドゥ州産業誘致・輸出促進局は、同州への投資誘致・貿易促進の役割を担う同州工業省傘下の主要機関で、特に、外国企業の投資に関する相談や認可取得に関する各種申請の受付などを行っております。

タミル・ナドゥ州（州都 チェンナイ）は、南インドに位置し、ASEAN 諸国に近接する地理的な位置付けから、海外投資家からの注目を集めています。州内には、チェンナイ港やエンノール港などの大型港湾があり、自動車関連産業に加え、IT、機械、電子部品など多様な産業基盤を有し、同国で最も経済成長の著しい地域の一つです。

三菱東京 UFJ 銀行は、1953 年に同国に進出して以来、インドで活動されるお客さまに対して、各種金融サービスの提供に努めてまいりました。本業務提携の締結により、同州におけるビジネス環境や有望プロジェクトなどの情報提供を更に強化し、同州で事業展開を検討されるお客さまへのサポートをより一層充実させてまいります。

以上